

第38回

福島県建築文化節

(令和4年度)

—— うるおいとやすらぎの
美しいまちづくりを求めて ——

主 催

福島県・(株)福島民報社・(一社)福島県建設業協会・(公社)福島県建築士会

協 賛

(一社)福島県建築士事務所協会・福島県建築設計協同組合
(一社)福島県空調衛生工事業協会・(一社)福島県電設業協会
(一財)ふくしま建築住宅センター・(公社)日本建築家協会福島地域会

後 援

福島県市長会・福島県町村会

《審査委員》

| | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|-------------|
| 審査委員長 | 渡部 和生 | 建築家 | 早川 博明 | 前 福島県立美術館長 |
| | 手塚 由比 | 建築家 | 木下 庸子 | 建築家・工学院大学教授 |
| | 岡部 明子 | 東京大学大学院教授 | 矢森 真人 | 福島民報社会長 |
| | 石井 敏 | 東北工業大学教授 | | |

総 評

福島県建築文化賞は、昭和57年に創設され、東日本大震災後の2年間及び令和2年度のコロナ禍による中断を挟み本年で38回目を迎える。

今回の応募作品は合計53点で、公共が28点、民間が25点であった。用途別では、福祉・医療施設等が15点と最も多く、次いで庁舎・事務所等が9点、商業施設等が8点、学校・教育施設、文化・スポーツ施設等が各6点、複合施設が4点、建築物群が2点、観光・宿泊施設、共同住宅、工場が各1点であった。地域別では、中通り28点、浜通り19点、会津6点となった。震災後11年を経て、復興関連の大規模プロジェクトが減少した一方、古い建築物のリノベーション事例が多く見られた。

一次（書面）審査は8月18日に公開で行われ、各委員が応募書類、図面、写真をもとに評価を行った。審議では、はじめに全員が全体的な感想・評価を述べ、推薦作品を投票した。過半数の票を得た10作品を選定し、その後、得票のあった作品について議論を重ね、再投票を行った結果、現地審査対象として13作品を全会一致で選定した。

二次（現地）審査は10月17日から19日までの3日間にわたって実施し、現地で応募者からの説明を受け質疑応答を行った。後日、各審査委員が正賞、準賞、優秀賞候補として5点、特別部門賞候補として3点、復興賞候補として3点を選び、選定理由と全作品に対するコメントを提出した。

最終審査は11月14日に全審査委員が出席して行った。全員が現地審査を通じた印象と評価の観点について述べた後、授賞作品の選考に入り、事前投票の集計結果と各審査委員の推薦理由をもとに、建築の意匠・機能性、周辺環境との調和、建築の動機や目的、震災復興に対する貢献度など、賞の多面的な評価基準に照らして議論を重ねた。各作品は規模、用途、計画・建設条件等が異なり、賞の区分による評価の視点も異なることから、選考には困難が伴ったが、本賞の趣旨、評価基準に照らして、最終的に全会一致で、下記のとおり正賞1点、準賞1点、優秀賞3点、特別部門賞3点、復興賞3点を選定した。

■正賞

『**たまかわ観光交流施設 森の駅 yodge**』は、首都圏からの観光誘客による交流人口の増加を図る施策として、山間部に立地する廃校となった木造校舎を宿泊施設を核とした観光交流施設に再生したものである。内部は既存の小屋組をいかし、あらわしとすることでダイナミックなボリュームを持つ良質な空間へと変貌を遂げている。地域住民や卒業生らとの丁寧なワークショップのプロセスがデザインにいかされており、県内外からの観光客に止まらず、地元住民との日常的な交流の場として、より地域に密着した交流施設となる可能性を示した作品であり、建築文化賞正賞にふさわしい。

■準賞

『**木村眼科クリニック研修センター「^{ととろ}兎渡路の家**』』は、視覚障がい者のための様々な活動を展開してきた眼科病院が、視覚障がい者のケア・サポートのほか市内外から様々な方が集い交流できる場として、東日本大震災の津波で被災した豊間地区に建設した多目的施設である。視覚障がい者への細かな気遣いが随所に散りばめられ、魅力的で心地良い空間となっている。様々な交流イベントが実現されており、視覚障がい者に限らず一般の方にも開放され、豊かな交流の輪ができる場としての機能に加え、震災メモリアルとしての機能も果たしており、被災地に存在する意義は大きく評価するものである。

■優秀賞

『**すすきレディースクリニック**』は、前面道路に長く接する敷地形状に沿って建物が配置され、道路に面する外壁のアルミルーバーによるファサードが印象的な建築である。ルーバーにより受診者のプライバシーを確保する一方、ルーバーと建物の間には植栽帯を設け、内部から見ると木々の緑が美しく映え、開放感のある居心地の良い空間となっている。細部までデザインされた、密度の高い建築である。

『**ロカド香久山**』は、季節感豊かな屋敷林を設けた中庭を囲うように住戸を口の字型に配置し、各住戸は中庭からアクセスするよう計画されている。適切な緑化により住民のプライバシーを確保するとともに、住民同士のコミュニティの醸成にも寄与している。また、敷地コーナー部から中庭に続く通路を設けることで、周辺地域との繋がりを生む仕掛けを施している。豊かなコミュニティの創造を目指したいというオーナーの思いは、地方都市におけるこれからの賃貸共同住宅の在り方を探る試みとして評価するものである。

『東北電力奥会津水力館みお里 MIORI』は、只見川を望む河岸に立地し、電源開発の歴史や水力発電に関わる資料・絵画等を展示する美術館である。特別豪雪地帯に立地するため、冬期のアプローチ動線や屋根からの落雪を考慮して計画された屋根形状が、周囲の山並みと調和しつつシンボリックな印象を与えている。奥会津の観光振興のみならず災害時には避難所としても活用できる、地域貢献の建築物である。

■特別部門賞

『アートさをり』は、障がい者の就労支援として「さをり織り」を手掛ける福祉施設である。道路に面した外壁には大小様々な窓が配置されており、製作された色とりどりの「さをり織り」を窓際に掛けることによって、外から見るとアート作品のように感じられる仕掛けとなっている。また、ショップとカフェを併設しており地域の人も集う明るい場になりたいという運営者の熱意が伝わる良い作品である。

『くつろぎ納屋 森のキッチン』は、古い納屋を飲食店に改修し、営業時間外は子ども食堂を運営するなど、地域支援の拠点となることを目指している。元々の軒下部分を客席にした天井の低い落ち着いた空間と部分的に2階床を撤去して梁あらかしの開放的な吹き抜け空間とが、コントラストの良い空間を形成している。古い建物を地域支援のために再生する試みは、既存ストック活用のかこれからの変容を予感させる好事例である。

『風流のはじめ館』は、多様な伝統文化を体験し、未来に継承するものとして整備した文化交流施設である。白壁の土蔵を全体のデザインコンセプトとし、建物は分棟形式として展示や句会等に利用する静的空間とワークショップ等に利用する動的空間とに明確にゾーニングされ、その中央に配した通り庭が街並みとの連続性を生んでいる。古くからある住宅街の静かな環境の中に立地し、市民の文化交流活動がより深化する可能性が期待できる建築である。

■復興賞

『福島市写真美術館「花の写真館」』は、東日本大震災で被災した大正11年建築の石造文化財建造物を修復・耐震補強することで美術館として再生したものである。建築関係団体や構造専門家など多くの知見を得ながら見事に復元している。石造文化財建造物の耐震補強では国内外で数少ない事例と想定される工法を採用し、建設当時の面影が損なわれない形で息を吹き返しているのも意義深く、技術的にも学術的にもチャレンジした作品として評価できる。

『大堀相馬焼松永窯』は、福島県の代表的な伝統工芸品である大堀相馬焼の窯元が、本拠地であった浪江町からの移転を決意し再起を図る大きな意味のある建築である。大堀相馬焼の特徴である二重構造に発想を得て建物の断面も二重構造としており独創的なデザインとなっている。店舗にはギャラリーも併設し、伝統工芸品等の文化発信もっており、大堀相馬焼の復活と今後の新しい展開に期待が高まる建築である。

『小高バイオニアヴィレッジ』は、南相馬市小高区の一部に近しい静かな住宅地に立地し、コワーキングスペース、ゲストハウス等からなる複合施設である。人々の交流を自然に生み出す空間構成とし、道路に面したポリカーボネートの外壁がやんわりと内部の気配を外部に伝え、若い世代をひきつける建築となっている。若い世代の雇用機会と人材交流の場をつくり、被災地の復興を創造的に支援する活動拠点を目指したチャレンジングな志は尊い。

現地審査対象となりながら、惜しくも選外となった作品にも、本賞の趣旨に照らしてそれぞれ見どころがあり、授賞作品に劣らぬ評価を得た。

『向山製作所OTAMABASE』は、自然景観の中でシックなデザインの外装と、木を取り入れ落ち着いた雰囲気のある都会的なセンスを放つ建築である。

『認定こども園 らのみな』は、木の素材や色調など細部までデザインされ、子どものデリケートな情緒に細心の配慮を払う教育環境を実現している。

震災後11年を経過した本年の応募作品は、復興関連の大規模プロジェクトが減少した一方、既存の建築を改修し、新たな建築に再生する作品が数多く見られた。建築主、設計者、施工者等が、地域の歴史、風土、文化に対する想いを積み重ね、様々な分野の専門家や多くの関係者、地域住民等と協働することにより、建築に対する愛着や親しみが生み出されている。時を重ねた古い建築を生かしつつ、時代に合ったデザインを取り入れ、生まれ変わった新たな建築は、過去・現在・未来をつなぐ建築の在り方の一つを示している。

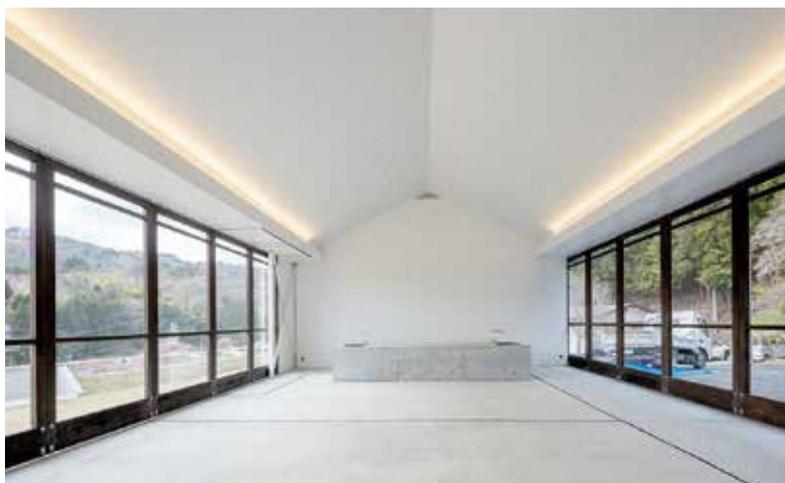
今回の応募作品は、いずれも建築主、設計者、施工者の建築文化に対する理解と姿勢があって生み出されている。これらの建築は、地域コミュニティの形成や再生、様々な文化活動を生み出す社会的基盤として地域の人々に使われ、時を重ねることで愛着が深められ、より地域に根ざした建築となり、やがて生活や風景の一部となる。その連綿とした積み重ねにより、福島県の建築文化が形づくられていく。

現地審査では、設計、施工、管理・運営のそれぞれに携わった関係者から、当時は振り返りながら、作品に込めた想いを熱心に説明いただいた。審査を通じて建築文化賞のあり方や、建築を通じた地域の歴史や伝統の継承発展について深く考えさせられた。今回の受賞作品を通じて、県民の皆様にも同じ思いを共有していただければ幸いである。

最後に、今回御応募いただいた関係者に対して、審査委員一同深く敬意と謝意を表したい。

審査委員長 渡部 和生

◆ 建築文化賞



たまかわ観光交流施設 森の駅 yodge …………… 玉川村

(建築主) 玉川村

(設計者) 旧四辻分校改修等設計 都市環境研究所・SO&CO.共同企業体

(施工者) 荒牧建設株式会社

首都圏からの観光誘客による交流人口の増加を図る施策として、山間部に立地する廃校となった木造校舎を宿泊施設を核とした観光交流施設に再生したものである。内部は既存の小屋組をいかし、あらわしとすることでダイナミックなボリュームを持つ良質な空間へと変貌を遂げている。また、屋根上テラス、屋根裏ライブラリーなどの様々な工夫を凝らすとともに、キャンパススペースやエントランスの焚き火スペース、サインに至るまで利用者を楽しませる工夫が一つひとつ丁寧に考えられている。新たに設けた東側のアプローチからは旧木造校舎の即物的な印象を与えないが、一方で南側正面には地域住民の記憶に残る校舎の面影を残しており、新しさと懐かしさがバランス良く融合されている。地域住民や卒業生らとの丁寧なワークショップのプロセスがデザインにいかされており、県内外からの観光客に止まらず、地元住民との日常的な交流の場として、より地域に密着した交流施設となる可能性を示した作品である。

の 紹 介

◆ 建築文化賞準賞



木村眼科クリニック研修センター「^{ととろ}兎渡路の家」……………いわき市

(建築主)木村 肇二郎
(設計者)まちづくり工房株式会社
(施工者)合同会社ミヤガワ工房

視覚障がい者のための様々な活動を展開してきた眼科医院が、視覚障がい者のケア・サポートのほか市内外から様々な方が集い交流できる場として、東日本大震災の津波で被災した豊間地区に建設した多目的施設である。視覚障がい者への細かな気遣いが、白杖で入口を認識できる床材、濃淡により色分けられた階段、柱の位置を示す垂布、トイレの配置や照明、ダストボックスに至るまで、随所に散りばめられている。また、高い天井の室内空間に配置された家具やアート作品、調度などが非常に魅力的で、建築とのバランスが良く心地良い空間となっている。様々な交流イベントが実現されており、視覚障がい者に限らず一般の方にも開放され、豊かな交流の輪ができる場としての機能に加え、震災メモリアルとしての機能も果たしており、被災地に存在する意義は大きく評価するものである。

(順不同)

◆ 優秀賞

すずきレディースクリニック…………… 郡山市
 (建築主) すずきレディースクリニック
 (設計者) 株式会社松山建築設計室
 (施工者) 王子建設株式会社

前面道路に長く接する敷地形状に沿って建物が配置され、道路に面する外壁のアルミルーバーによるファサードが印象的な建築である。ルーバーにより受診者のプライバシーを確保する一方、ルーバーと建物の間には植栽帯を設け、内部から見ると木々の緑が美しく映え、開放感のある居心地の良い空間となっている。また、各室が中廊下に沿って機能的に配置され、緊急時にもスムーズに移動ができるよう動線が整理されている。建築コストを抑えながら細部までデザインされた、密度の高い建築である。



◆ 優秀賞

ロカド香久山…………… 郡山市
 (建築主) トラスホーム株式会社
 (設計者) 株式会社ブルースタジオ
 (施工者) 陰山建設株式会社

季節感豊かな屋敷林を設けた中庭を囲うように住戸を口の字型に配置し、各住戸は中庭からアクセスするよう計画されている。適切な緑化により住民のプライバシーを確保するとともに、住民同士のコミュニティの醸成にも寄与している。また、敷地コーナー部から中庭に続く通路を設けることで、周辺地域との繋がりを生む仕掛けを施している。建設時から近隣住民を巻き込んだイベントを開催するなど、豊かなコミュニティの創造を目指したいというオーナーの思いは、地方都市におけるこれからの賃貸共同住宅の在り方を探る試みとして評価するものである。



撮影:千葉顕弥

◆ 優秀賞

東北電力奥会津水力館みおり MIORI…………… 金山町
 (建築主) 東日本興業株式会社
 (設計者) 株式会社みかんぐみ+池田聖太+綾城圭+株式会社第一広告社
 (施工者) 前田建設工業・会津土建・滝谷建設工業・佐久間建設工業・大和建設工業共同企業体(建築)
 株式会社ユアテック(設備)
 株式会社ムラヤマ・株式会社第一広告社(展示)

只見川を望む河岸に立地し、電源開発の歴史や水力発電に関わる資料・絵画等を展示する美術館である。特別豪雪地帯に立地するため、冬期のアプローチ動線や屋根からの落雪を考慮して計画された屋根形状が、周囲の山並みと調和しつつシンボリックな印象を与えている。また、内部は県産木材をふんだんに使用した屋根架構によりダイナミックな空間が構成されている。奥会津の観光振興のみならず災害時には避難所としても活用できる、地域貢献の建築物である。



撮影:ITイメージング

の 紹 介

(順不同)

◆ 特別部門賞

アートさをり... 福島市
(建築主) 認定NPO法人えんじょらいふ福祉会アートさをり
(設計者) 株式会社アーキトリップ
(施工者) 株式会社tukuru

道路に面した外壁には大小様々な窓が配置されており、障がい者によって製作された色とりどりの「さをり織り」を窓際に掛けることによって、外から見るとアート作品のように感じられるディスプレイ・ウィンドウのような仕掛けとなっている。また、布地加工製品のショップとカフェを併設しており一般の方も立ち寄れる地域に開かれた福祉施設である。織物を製作する障がい者のみならず、地域の人達も集う明るい場にしたいという運営者の熱意が伝わる良い作品である。



撮影:朔丸

◆ 特別部門賞

くつろぎ納屋 森のキッチン ... 福島市
(建築主) 森口秀貴
(設計者) さいとう建築工房
(施工者) 株式会社黒澤工務店

かつて農村だった面影を残す閑静な住宅地の一角で、利用されなくなった古い納屋を飲食店に改修し、営業時間外は子ども食堂を運営するなど、地域支援の拠点となることを目指している。元々の軒下部分を客席にした天井の低い落ち着いた空間と部分的に2階床を撤去して梁あらわしの開放的な吹き抜け空間とが、コントラストの良い空間を形成している。空き家の増加が社会的課題として重要性を増す中で、こうした古い建物を地域支援のために再生する試みは、既存ストック活用のこれからの変容を予感させる好事例である。

◆ 特別部門賞

風流のはじめ館... 須賀川市
(建築主) 須賀川市
(設計者) 株式会社T.R建築アトリエ
(施工者) 環境建設株式会社(建築)
株式会社ニイダテック(電気)
株式会社鑽エスアール工業(機械)

須賀川市に根付く俳句文化を中心とした多様な伝統文化を体験し、未来に継承するものとして整備した文化交流施設である。白壁の土蔵を全体のデザインコンセプトとし、建物は分棟形式として展示や句会等に利用する静的空間とワークショップ等に利用する動的空間とに明確にゾーニングされ、その中央に配した通り庭が街並みとの連続性を生んでいる。古くからある住宅街の静かな環境の中に立地し、市民の文化交流活動がより深化する可能性が期待できる建築である。



受賞作品の紹介

(順不同)

◆ 復興賞

福島市写真美術館「花の写真館」…………… 福島市
(建築主) 福島市
(設計者) 福島県建築設計協同組合
担当:株式会社ボーダレス総合計画事務所
(施工者) 株式会社安藤組

東日本大震災で被災した大正11年建築の石造文化財建造物を修復・耐震補強することで美術館として再生したものである。震災による損傷が大きく一時は解体撤去が決定されたが、建築関係団体や構造専門家をはじめ市民委員会から多くの知見を得ながら、入念な調査、検討を重ね見事に復元している。石造文化財建造物の耐震補強では国内外で数少ない事例と想定されるPC鋼棒を用いたプレストレス工法を採用し、建設当時の面影が損なわれない形で息を吹き返しているのも意義深く、技術的にも学術的にもチャレンジした作品として評価できる。



◆ 復興賞

大堀相馬焼松永窯…………… 西郷村
(建築主) 松永和夫
(設計者) 株式会社to-ripple
(施工者) 株式会社工房夢蔵

福島県の代表的な伝統工芸品である大堀相馬焼の窯元が、本拠地であった浪江町から遠く離れた西郷村への移転を決意し再起を図る大きな意味のある建築である。大堀相馬焼の特徴である二重構造に発想を得て建物の断面も二重構造としており、二つの家型の小屋組を用いて店舗と工房をまとめ、それを切妻屋根のシンプルな家型で囲むという独創的なデザインとなっている。店舗にはギャラリーも併設し、伝統工芸品等の文化発信も行っており、大堀相馬焼の復活と今後の新しい展開に期待が高まる建築である。



◆ 復興賞

小高パイオニアヴィレッジ… 南相馬市
(建築主) 一般社団法人パイオニズム
(設計者) 株式会社アール・エフ・イー
(施工者) 株式会社トラストワン

南相馬市小高区の中心部に近い静かな住宅地に立地し、コワーキングスペース、ゲストハウス及びガラス工房からなる複合施設である。行き止まりのない廊下や集会スペースに設けられた大階段など、人々の交流を自然に生み出すユニークな空間構成となっている。また、道路に面したポリカーボネートの外壁がやんわりと内部の気配を外部に伝え、若い世代をひきつける建築となっている。若い世代の雇用機会と人材交流の場をつくり、被災地の復興を創造的に支援する活動拠点を目指したチャレンジングな志は尊い。



第38回福島県建築文化賞

福島県立聴覚支援学校 福島校

福島市



福島県教育委員会
株式会社社設計
大丸・松崎特定建設工事共同企業体

向山製作所 OTAMA BASE ★

大玉村



株式会社向山製作所
有限会社ビー・エヌ・クリエーション
米木建設株式会社

福島県立医科大学保健科学部 福島駅前キャンパス

福島市



福島県
株式会社教育施設研究所
三井住友・安藤特定建設工事共同企業体(建築)
高柳電設工業株式会社福島営業所(電気)
文化・温調・倉島特定建設工事共同企業体(機械)

(三部会計グループ)総務サポート・みどり人事サポート事務所

郡山市



税理士法人三部会計事務所
株式会社土田建築設計事務所
有限会社宗像建工匠

撮影:glaughy合同会社 朔丸

児童発達支援センター シャロームこどもセンター 「ピサンリ」

伊達市



学校法人保原シャローム学園
引地建築設計事務所
株式会社酒井東栄コーポレーション

農産物直売施設 あぐりあ

郡山市



福島さくら農業協同組合
共同設計株式会社
国分木材工業株式会社

本宮市立まゆみ保育所

本宮市



本宮市
有限会社真島・建築設計事務所
菅野建設工業株式会社

学校法人堀内学園 幼保連携型認定こども園 八山田こども園

郡山市



学校法人堀内学園
有限会社辺見設計
株式会社蔭山工務店

桑折町役場庁舎

桑折町



桑折町
株式会社楠山設計
株式会社橋本店 福島営業所

福島県須賀川土木事務所庁舎

須賀川市



福島県
株式会社土田建築設計事務所
株式会社渡辺建設(建築)
株式会社ニイダテック(電気・ZEB電気)
大塚設備株式会社(機械)
株式会社東北エアコン(ZEB機械)

撮影:glaughy合同会社 朔丸

上町CHEERS/半田銀山Brewery

桑折町



株式会社Tファクトリー
株式会社井川建築設計事務所
積和建設東北株式会社 南東北支店

撮影:山本育憲

稲田公民館

須賀川市



須賀川市
有限会社宮古建築設計事務所
株式会社渡辺建設
株式会社ニイダテック
株式会社東北エアコン

応募作品一覧（受賞作品以外）

田村市

株式会社トプコンオプトネクス



株式会社トプコンオプトネクス

大和ハウス工業株式会社

大和ハウス工業株式会社

西郷村

福島県浪江ひまわり荘



社会福祉法人福島県社会福祉事業団

福島県建築設計協同組合
担当:エーユーエム構造設計株式会社

佐藤工業株式会社

石川町

地域交流拠点施設ひとくらす(旧石川町立中谷第二小学校)



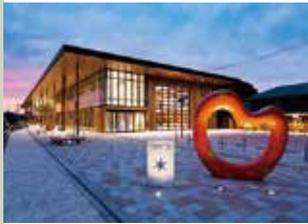
石川町

森ビル株式会社
株式会社鈴木伸幸建築事務所

水谷工業株式会社

矢吹町

矢吹町複合施設KOKOTTO(ココット)



矢吹町

福島県建築設計協同組合
担当:株式会社鈴木伸幸建築事務所・株式会社エスター設計研究所共同企業体
株式会社ドムデザイン

高田・伸和・平成特別共同企業体

三春町

三春町役場庁舎



三春町

福島県建築設計協同組合
担当:株式会社白井設計

福浜大一・渡伝・サワケン・はしもと・宗形
特定建設工事共同企業体

会津若松市

会津若松市立行仁小学校



会津若松市

株式会社白井設計

共立土建・東北入谷まちづくり建設特定建設工事共同企業体(総合建築)
秋山ユアビス建設・会津土建特定建設工事共同企業体(屋内運動場建築)
株式会社日黒工業商会(校舎電気・情報)
ハッ橋設備株式会社(校舎給排水衛生・融雪)
有限会社千葉電機商会(屋内運動場電気)
株式会社アークス会津(屋内運動場給排水衛生)
有限会社新電気商会(太陽光発電)

白河市

認定こども園 らのみな ★



学校法人熊田学園

Lemniskate 1級建築士事務所

株式会社松本工務店

撮影:岩橋亜希菜

会津若松市

慈光第二こども園



学校法人慈光学園

株式会社白井設計

会津土建株式会社

白河市

白河だるま総本舗 渡辺だるま店建築物群



白河だるま総本舗 渡辺だるま店

株式会社深谷設計

株式会社鈴木建設

会津若松市

社会福祉法人会津若松保育協会 若松第二保育園



社会福祉法人会津若松保育協会

株式会社ジャクエツ一級建築士事務所

秋山ユアビス建設株式会社

西郷村

熊倉児童クラブ



西郷村

株式会社鈴木伸幸建築事務所

株式会社白岩工務店

建築物名称 ★印：第一次審査通過作品

所在地

建築物全景

(建築主)
(設計者)
(施工者)

第38回福島県建築文化賞

檜枝岐村役場庁舎

檜枝岐村



檜枝岐村

株式会社清水公夫研究所

株式会社南会西部コーポレーション南会津本社

幼保連携型認定こども園 かわうち保育園

川内村



川内村

株式会社綜企画設計 福島支店

株式会社奥村組 東北支店

南会津地方広域市町村圏組合 消防本部

南会津町



南会津地方広域市町村圏組合

福島県建築設計協同組合
担当:村上・AUM共同体

大桃・金子・東邦特定建設工事共同企業体

川内村再生賃貸住宅 町分住宅

川内村



川内村

株式会社ニーズ

株式会社ニーズ

@Yosuke Harigane

相馬復興市民市場(愛称:浜の駅松川浦)

相馬市



相馬市

株式会社田畑建築設計事務所

草野建設株式会社

双葉町産業交流センター

双葉町



双葉町

株式会社関・空間設計

前田建設工業株式会社 東北支店

小高区子供の遊び場「NIKOパーク」

南相馬市



南相馬市

株式会社楠山設計

株式会社中里工務店(建築)
恒栄総合設備株式会社(電気)
株式会社セントラル住設(機械)

道の駅 なみえ

浪江町



浪江町

株式会社関・空間設計

株式会社安藤・間 東北支店

富岡町わんぱくパーク

富岡町



富岡町

株式会社永山建築設計事務所

桂建設株式会社

新地町文化交流センター「観海ホール」

新地町



新地町

株式会社佐藤総合計画

佐藤・伊藤特定建設工事共同企業体

義務教育学校 川内村立川内小・中・学園

川内村



川内村

株式会社ユニバサル設計

株式会社奥村組 東北支店

JR竜田駅

檜葉町



東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
檜葉町

東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
株式会社JR東日本建築設計

仙建工業株式会社 福島支店

応募作品一覧（受賞作品以外）



いわき市立あさひ保育園

いわき市
有限会社嵐設計事務所
山木工業株式会社



いわき市立三和小・中学校

いわき市
株式会社永山建築設計事務所
常磐開発株式会社(建築)
岩電機工事株式会社(電気)
北関東空調工業株式会社(機械)



白土保育所園舎改築工事

いわき市
有限会社嵐設計事務所
堀江・加地和特定建設工事共同企業体



社会福祉法人いわき厚生会 むつみ保育所

社会福祉法人いわき厚生会
株式会社永山建築設計事務所
堀江工業株式会社



福島トヨタ自動車(株)いわき四倉店

福島トヨタ自動車株式会社
株式会社邑建築事務所
株式会社加地和組



DAI3いわき営業所新築工事

太三機工株式会社
AN DeSign & Associates
株式会社加地和組



泉幼稚園

学校法人星学園
有限会社ノア・アーキテツツ
クレハ建設株式会社

所在地

建築物名称 ★印：第一次審査通過作品

建築物全景

(建築主)
(設計者)
(施工者)

受賞作品の位置図

第1回～第38回

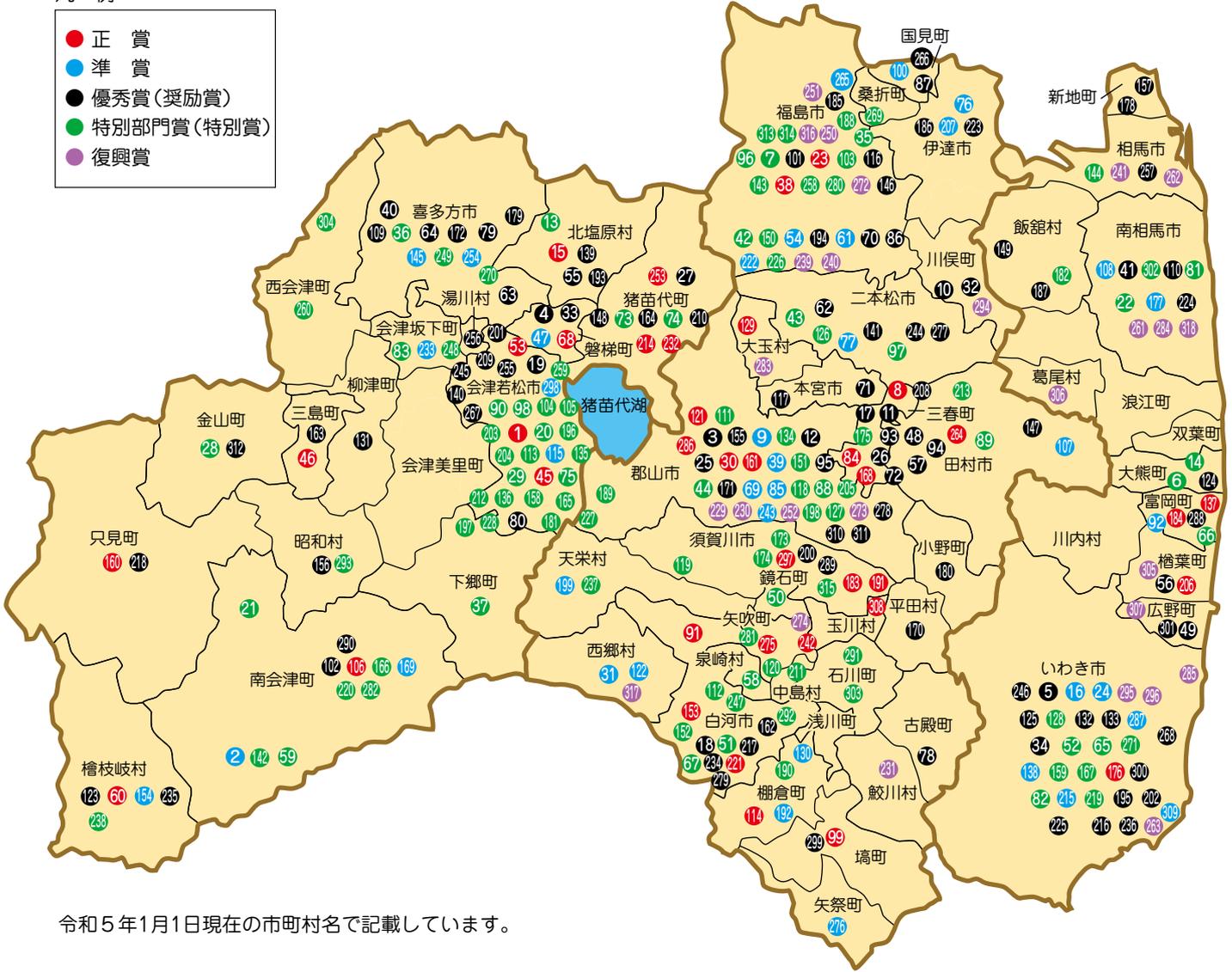
会津地方

中通り地方

浜通り地方

凡例

- 正賞
- 準賞
- 優秀賞(奨励賞)
- 特別部門賞(特別賞)
- 復興賞



令和5年1月1日現在の市町村名で記載しています。

入賞作品一覧

| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 奨励賞 | 特別部門賞 |
|----|----|------|-----------------------|-------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 57 | 1 | 74件 | ① 鈴善煉瓦蔵・髯の辻大津加本店による街並 | ② 大宮市立自然の家(舘岩村所在) | ③ 郡山市立図書館・視聴覚センター ④ 磐梯町役場庁舎 ⑤ いわき市立総合体育館 | ⑥ 大熊町役場庁舎 ⑦ ニュー福ビル |
| 58 | 2 | 31件 | ⑧ 特別養護老人ホームあぶくま荘 | ⑨ 学校法人郡山開成学園つつじ館 | ⑩ 川俣町中央公民館 ⑪ 三春町民体育館 ⑫ 共同住宅アピタシオン・桑野、シャトー・アナザワ | ⑬ 北塩原村役場庁舎・コミュニティセンター ⑭ 大熊町立大野小学校 |

| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 奨励賞 | 特別部門賞 |
|----|----|------|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 59 | 3 | 43件 | 15 裏磐梯高原ホテル | 16 福島県いわき工業試験場 | 17 三春第一保育所 18 呉服・上の片野屋 19 河東町役場庁舎 | 20 輪箱めし田季野 21 南郷体育館 22 小高町立病院・小高町老人福祉センターによる街並 |
| 60 | 4 | 18件 | 23 福島ホール（音楽堂、働く婦人の家、勤労青少年ホーム） | 24 いわき市立美術館 | 25 クローネ郡山 26 三春町歴史民族資料館 27 日立健保猪苗代保養所 | 28 金山町多目的研修センター 29 上菓子司会津菜本店 |
| 61 | 5 | 35件 | 30 郡山市民文化センター | 31 信越半導体株式会社 白河工場 | 32 川俣町立川俣南小学校 33 磐梯町公民館 34 報徳苑 | 35 文化施設環境整備協力事業 36 会津信用金庫喜多方支店 37 下郷町町並み展示館 |
| 62 | 6 | 41件 | 38 福島県立美術館・図書館 | 39 開成柏屋 | 40 山都町立山都中学校 41 夜の森パークサイドテラス | 42 ラジオ福島スタジオ 43 霞ヶ城箕輪門 44 郡山開成学園建学記念講堂 |
| 63 | 7 | 43件 | 45 福島県立博物館 46 三島町生活工芸館 | 47 磐梯山慧日寺資料館 | 48 船引町立船引中学校 49 広野町立広野小学校 | 50 鏡石町コミュニティセンター 51 日本ルセル株式会社白河工場 52 いわき明星大学 |
| 元 | 8 | 34件 | 53 会津藩校日新館 | 54 日本ベクトン・ディッキンソン福島工場 | 55 磐梯山噴火記念館 56 檜葉町サイクリングターミナル 57 わかくさ幼稚園 | 58 泉崎村立泉崎中学校 59 館岩村立館岩村中学校 |
| 2 | 9 | 50件 | 60 檜枝岐村尾瀬の郷交流センター・檜枝岐村民体育館 | 61 福島市古閑裕和記念館 | 62 グリーンピア二本松 63 塩川町立堂島小学校 64 喜多方下町郵便局 | 65 ウッドピアいわき 66 富岡町野外活動センター 67 南湖公園公衆トイレ |
| 3 | 10 | 39件 | 68 栄川酒造株式会社 磐梯工場 | 69 郡山ユラックス 熱海 | 70 福島市信夫支所及び信夫公民館 71 白沢村ふれあい文化ホール 72 三春町中郷学校 | 73 本田技研健康保険組合健康増進センターいなわしろ荘 74 ホテルブルミエール箕輪 75 大川荘「宵待亭」 |
| 4 | 11 | 45件 | | 76 梁川町役場庁舎 77 二本松市城山総合体育館 | 78 古殿町役場庁舎 79 福島地方法務局喜多方出張所 80 会津若松市立第二中学校 | 81 東北電力株式会社総合技術訓練センター 82 割烹谷口楼 83 会津西部斎苑 |
| 5 | 12 | 31件 | 84 三春町立桜中学校 | 85 福島県ハイテクプラザ | 86 アメニティふくぎん'91 87 森江野小学校校舎並びに森江野幼稚園園舎 | 88 ホテルハマツ 89 常葉町こどもの国ムシムシランド 90 株式会社江戸屋重度障害者多数雇用事業所 |
| 6 | 13 | 78件 | 91 中山義秀記念文学館 | 92 富岡町役場庁舎・保健センター | 93 三春町・船引町学校組合立要田中学校 94 船引町文化センター 95 郡山市民立美術館 | 96 青少年教育宿泊研修施設（立子山自然の家） 97 岩代町図書館 98 会津名匠華蔵・神禧堂 薬館・山葵 |
| 7 | 14 | 68件 | 99 塙町コミュニティプラザ・塙町立図書館 | 100 国見町観月台文化センター | 101 福島市国体記念体育館 102 御蔵入の里 | 103 鯖湖湯 104 会津葵シルクロード文明館 105 パーラーぼたん |
| 8 | 15 | 65件 | 106 福島県立南会津病院 | 107 都路村役場庁舎 108 福島県立浜高等技術専門学校 | 109 喜多方蔵の里 110 野馬追の里歴史民俗資料館 | 111 四季彩一力 112 松楽亭（翠楽苑） 113 渋川問屋別館 |

| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 奨励賞 | 特別部門賞 |
|----|----|------|--------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 9 | 16 | 62件 | 114 棚倉町文化センター | 115 会津ガス本社ビル | 116 社会福祉法人福島愛育園 117 本宮体育館 | 118 くに屋 119 水と緑のふれあいランド 120 JR 矢吹駅+周辺計画 |
| 10 | 17 | 59件 | 121 太田総合病院附属老人保健施設桔梗 | 122 白河光彩荘 | 123 尾瀬御池ロッジ・尾瀬櫛の森ミュージアム 124 大熊町図書館 125 福島県いわき海浜自然の家 | 126 福島介護福祉専門学校 127 学校法人郡山開成学園創学館 128 木のまち里山 |
| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 優秀賞(賞名変更) | 特別部門賞 |
| 11 | 18 | 63件 | 129 ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」 | 130 棚倉町立社川小学校 | 131 やないつ町立斎藤清美術館 132 いわき市立草野心平記念文学館 133 いわき市健康・福祉プラザ「いわきゆったり館」 | 134 アドミラル 135 福西本店(福西本店、大町ガス燈、大坂屋伊兵衛) 136 七日町通り下の区町並み協定地区内 |
| 12 | 19 | 60件 | 137 リフレ富岡 | 138 いわき市暮らしの伝承郷 | 139 諸橋近代美術館 140 北会津村役場庁舎 141 あだたら清流センター | 142 前沢曲家集落 143 ヘアーサロン三角ビル 144 IHI 相馬工場 |
| 13 | 20 | 66件 | | 145 有限会社蔵見世 | 146 梅苑会館 147 グリーンパーク都路「草原の家やすらぎ」 148 福島県ばんだい荘 149 特別養護老人ホーム「いいたてホーム」 | 150 福島ルンビニー幼稚園 151 中町再開発ビル(郡山中町第一地区第1種市街地再開発事業施設建築物) 152 JR東日本総合研修センター |
| 14 | 21 | 69件 | 153 福島県文化財センター白河館まほろん | 154 檜枝岐村地域資源活用総合交流促進施設「燧の湯1号館」 | 155 特別養護老人ホーム玉川ホーム(増築) 156 からむし織の里(からむし工芸博物館・織姫交流館) 157 新地町立駒ヶ嶺小学校 | 158 史跡若松城跡 干飯櫓・南走長屋 159 アクアマリンふくしま |
| 15 | 22 | 55件 | 160 只見町立只見小学校 161 福島県立郡山養護学校 | | 162 東村保健福祉センター 163 尾瀬街道・三島宿 164 猪苗代町立東中学校 | 165 プリスクール水輝 166 御蔵入の里 会津山村道場 森の体験館 167 安濃胃腸科内科医院 |
| 16 | 23 | 56件 | 168 三春交流館まほら | 169 柏屋 | 170 太田看護専門学校 171 特別養護老人ホームよもぎ荘 172 福島県営住宅東桜ガ丘団地 | 173 なのはな保育園 174 須賀川市立西袋中学校屋内運動場 175 秋田山 龍稔院 庫裡・書院 |
| 17 | 24 | 68件 | 176 福島県立いわき光洋高等学校 | 177 特別養護老人ホーム梅の香 | 178 新地町役場庁舎 179 田原屋菓子店 180 小野町火葬場「おの悠苑」 | 181 七日町駅(JR只見線) 182 公営住宅笠石団地 |
| 18 | 25 | 73件 | 183 福島エコムスパビリオン・SUS福島工場 184 富岡町文化交流センター「学びの森」 | | 185 飯坂支所・飯坂学習センター 186 伊達市役所・保原総合支所(旧保原町役場) 187 飯館村立飯樋小学校 | 188 福島片岡鶴太郎美術館庭園「松鶴苑」 189 郡山市立湖南小学校 190 集いの小径 |
| 19 | 26 | 63件 | 191 SUS福島工場社員寮 | 192 棚倉の茶界「Cafe'sBond 141」 | 193 裏磐梯ビジターセンター 194 福島県消防学校 195 ハニース社員寮 | 196 農業併用住宅(栗城邸) 197 大内の御柱物語 198 郡山市立三穂田中学校体育館 |
| 20 | 27 | 56件 | | 199 浦和ルーテル学院山の上学校 | 200 須賀川市立仁井田中学校屋内運動場 201 会津若松市立河東学園小学校 202 いわき明星大学薬学部棟 | 203 会津東山温泉 御宿東鳳 204 原瀧・今昔亭 川床 205 特別養護老人ホームハーモニーみどりヶ丘 |
| 21 | 28 | 51件 | 206 楡葉町立あおぞらこども園 | 207 御代田コミュニティセンター | 208 MARUWA QUARTZ三春工場4号棟 209 よつばcafe 210 猪苗代町立緑小学校・屋内運動場 | 211 中島村生涯学習センター「輝ら里」 212 県営住宅八日町団地 213 移の丘のトイレ |

| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 優 秀 賞 (賞名変更) | 特別部門賞 | |
|----|----|------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 22 | 29 | 56 件 | 241 猪苗代町体験交流館「学びいな」 | 245 白ばら幼稚園 | 246 高野山真言宗冷泉寺 247 作楽(さくら) 248 只見町立明和小学校 | 219 いわき平競輪場 220 雪国型 広域中山間地医療施設 あべクリニック | |
| 年度 | 回数 | 応募件数 | 建築文化賞 | 建築文化賞準賞 | 優 秀 賞 | 特別部門賞 | 復 興 賞 |
| 25 | 30 | 52 件 | 221 白河市立図書館 | 222 長楽寺禅堂 | 223 伊達市立保原小学校 224 南相馬市立中央図書館・市民情報交流センター 225 いわき幼稚園 | 226 飯坂温泉「旧堀切邸」 227 アドリア 北出丸カフェとその周辺地域 228 会津能楽堂 | 229 郡山総合運動場 開成山野球場 230 「ロハスの家」群 231 村民保養施設 さぎり荘 |
| 26 | 31 | 30 件 | 232 猪苗代のギャラリー | 233 会津坂下町立坂下東幼稚園 | 234 認定こども園 ぼだい樹西こども園 西保育園 235 尾瀬書美術館「思郷館」 236 いわき芸術文化交流館アリオス | 237 地形舞台 238 檜枝岐歌舞伎 伝承館千葉之家 | 239 福島トヨタ自動車株式会社 本社 240 浪江 in 福島ライブラリー きぼう 241 相馬井戸端長屋 |
| 27 | 32 | 50 件 | 242 矢吹町立矢吹中学校 | 243 菊池眼科 | 244 二本松市立とうわこども園 245 アルテマイスター保志 246 かなや幼稚園 | 247 IDCフロンティア 福島白河データセンター 248 会津坂下町 気多宮 街なみ交流センター 249 喜多市 地域家庭医療センター「ほっと☆きらり」 | 250 桜の聖母学院 幼稚園園舎 251 飯坂温泉「なかむらや旅館」 252 日本全業工業株式会社 研修管理棟 |
| 28 | 33 | 52 件 | 253 はじまりの美術館 | 254 喜多方市役所 | 255 Angelica Garden 256 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 257 相馬 こどものみんなの家 | 258 LARGE LAB TOWN 259 有限会社 松坂屋商会 260 西会津町立西会津小学校 | 261 南相馬市 大町東団地・大町西団地 262 LVMH 子どもアートメゾン 263 福島県漁業協同組合連合会 地方卸売市場 小名浜魚市場 |
| 29 | 34 | 62 件 | 264 あぶくま更生園 | 265 宮畑遺跡史跡公園 体験学習施設(じょいもん) | 266 国見町庁舎 267 北会津こどもの村 幼保育園 268 BLUE MUG COFFEE | 269 曙ブレーキ福島製造株式会社 桃苑寮 270 喜多市立立熊倉小学校 体育館 271 福島県買取型復興公営住宅 関船団地 | 272 飯館村災害公営住宅 飯野野団地 273 K I K 'B 274 矢吹町営 中町第一災害公営住宅 |
| 30 | 35 | 54 件 | 275 矢吹町営 中町第二災害公営住宅 | 276 矢祭町立 矢祭小学校 | 277 二本松市城山 市民プール 278 郡山ヘアメイク カレッジ 279 白河文化交流館「コミネス」 | 280 作左工門 281 大正ロマンの館 282 びわのかけ屋内運動施設 こども投球練習場 | 283 半勝陶器店 勝義窯 284 南相馬 みんなの遊び場 285 からすや食堂 |
| 元 | 36 | 57 件 | 286 天正坦のアトリエ | 287 認定こども園 なこそ幼稚園 | 288 ふたば富岡社屋 289 認定こども園 りのひら 290 南会津町庁舎 | 291 鈴木家主屋 292 マイタウン白河(中心市街地市民交流センター) 293 喰丸小 | 294 山木屋地区復興拠点商業施設「とんやの郷」 295 東洋学園 児童部・成人部 296 復興公営住宅 勿来酒井団地 |
| 3 | 37 | 63 件 | 297 須賀川市民交流センター tette | 298 スマートシティ AiCT | 299 塙町立はなわこども園 300 いわきワイナリー ガーデンテラス 301 広野こども園(ひろぱーく) | 302 蔵の郵便局(枋窪簡易郵便局) 303 石川町文教福祉複合施設 モトガッコ 304 NIPPONIA 榎山集落 | 305 みんなの交流館 ならは CANvas 306 葛尾村復興交流館 あぜりあ ロハス蔵 307 福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 |
| 4 | 38 | 53 件 | 308 たまかわ観光交流施設 森の駅 yodge | 309 木村眼科クリニック 研修センター「兎渡路の家」 | 310 すずぎレディースクリニック 311 ロカド香久山 312 東北電力奥会津水力館みお里 MIORI | 313 アートさをり 314 くつろぎ納屋 森のキッチン 315 風流のはじめ館 | 316 福島市写真美術館「花の写真館」 317 大堀相馬焼松永窯 318 小高パイオニア ヴィレッジ |

※市町村名については、作品募集時の名称で記載しています。

第38回 福島県建築文化賞 表彰式 次第

日 時：令和5年1月27日(金)
午前11時～12時

場 所：杉妻会館 4階 牡丹の間

- | | | | |
|---|---------|-----------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1 | 開 会 挨 拶 | 福島県建築士会 会長 | 遠藤 一善 |
| 2 | 経 過 報 告 | 福島県土木部長 | 曳地 利光 |
| 3 | 審 査 講 評 | 審査委員長 建築家 | 渡部 和生 |
| 4 | 表 彰 | 福島県建築文化賞 福島県建築文化賞準賞 福島県建築文化賞優秀賞 福島県建築文化賞特別部門賞 福島県建築文化賞復興賞 | |
| 5 | 主催者代表挨拶 | 福島県知事 福島民報社 代表取締役社長 | 内堀 雅雄 芳見 弘一 |
| 6 | 受賞者代表挨拶 | 玉川村長 | 石森 春男 |
| 7 | 閉 会 挨 拶 | 福島県建設業協会 会長 | 長谷川浩一 |



この印刷物は、再生紙と
地球環境にやさしいベジタブルインクを
使用しています。